

15.10.19

藤沢市教育委員会 7月定例会での教科用図書採択取り消し、やり直しを求める請願

藤沢市教育委員会

委員長職務代理者 小竹伊津子 様

<請願項目>

7月29日の藤沢市教育委員会定例会における中学校教科用図書採択の審議、決定を白紙に戻し、再度、審議し、決定することを求めます。

<請願理由>

10月5日、藤沢市議会決算特別委員会で、教育委員長・関野真一郎氏が自らの子どもに居住実態のない「越境通学」をさせているという疑惑が取り上げられました。その後、藤間副市長が確認し、本人は事実であることを認め、10月7日辞職しました。

教育委員として「人格が高潔で」(地元法)という任命資格を大きく逸脱し、教育委員長として会議を主宰する資格はありません。7月29日藤沢市教育委員会定例会での中学校教科用図書採択において、その時点で重大な背任行為をしていた関野教育委員長がかかわった採択の審議、決定は無効です。2016年度から4年間中学生が使用する教科用図書教科書は、市の採択方針である「公正かつ適正を期し、採択する」というものです。その採択に携わる立場の教育委員長が、今回の不祥事を起こし、子どもたちに責任ある立場で採択したとはとうてい認められません。藤沢市教育委員会に対して、採択の無効とやり直しを求め、請願いたします。

2015年10月 19日

藤沢市

(Tel)

みんなの教育・ふじさわネット

代表 松本 一郎

